



学校だより

7月号(第511号)
平成30年6月29日
横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈 みんな友だち すすんで学ぶ元気な子 〉

豊かな人間関係の中で、自分らしさを大切にして主体的に学ぶことができますようにします。

すすんで体験から学び、みんなで成長し合うすみれっ子

校長 吉田 茂樹

夏休みまであと三週間ほどになりました。職員室前の花壇には、子どもたちが育てているひまわりの茎や朝顔、ヘチマの弦がどんどん伸びてきて、夏の訪れを感じます。暑さが厳しい中でもいろいろな体験の中で、かがやくすみれっ子がたくさん育っています。



5年生は、6月8日～9日に御殿場宿泊体験学習に1泊2日で行ってきました。ちょうど梅雨入りの頃でしたが、天気にも恵まれ、野外炊事に自然オリエンテーリング、キャンプファイヤー、富士五合目の散策など大自然での体験を満喫してきました。子どもたちは、自分たちのスローガンを覚えるために振付をして、全員で踊りながら表現するなど活動を楽しみ豊かにする発想をされていてとても感心しました。出発・到着式等の司会や挨拶、お礼の言葉、キャンプファイヤーの進行なども担当の子どもたちが堂々で行っていました。当日に向けて協力し合って準備を頑張った成果が表れたのだと思います。

1年生は、幼・小交流で近隣のみどり野幼稚園に行ってきました。元気いっぱい声と体で表現した歌の発表、全部暗唱しての朗読発表など、「さすが、小学1年生になると違うな」というところを見せていました。年長児を見て「かわいい!」と言っている子どもたちの様子がとても微笑ましかったです。小学校の中では、上級生にお世話をしてもらう立場ですが、年長児との交流で1年生がリードする場もとても大切であると感じました。

ハートフルの子どもたちは、南山田小学校の体育館で他校の友達との交流会を楽しみ、友達の輪を広げてきました。11月には区の合同宿泊体験学習も行われます。

また、いじめのない学校にするために児童会での子どもたちの取組が始まっています。「ふわふわ言葉」「気配り」「人の気持ちを考える」「あいさつをする」など各クラスから出た意見をまとめて、「仲よくなれる。人にやさしくなれる。」→「みんなが居心地のよい学校になれる。」→「いじめのないすみれ小になれる。」と考え合いました。皆が仲よくなれる取組として、「ふれあいランチ」「あいさつ運動」「全校レクリエーション」の案が出され、計画委員会を中心に実施に向けて詳細な計画を立てているところです。

最後に、6月14日に都筑公会堂で都筑区小学校国際平和スピーチコンテストが行われ、本校代表で出場した6年2組の天田桂菜さんが見事に優秀賞を受賞しました。「小さなエコから始めよう」の題で、身近ですぐにできるエコ活動が私たちの住む地球へのやさしさにつながることを堂々とスピーチしました。

これからもいろいろな行事に進んでかかわって、体験から学び、皆で成長し合う「かがやきつづけるすみれっ子」になってほしいと願っています。